

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

2015年8月20日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

- 1. GⅠグレード 0件
- 2. GⅡグレード 0件
- 3. GⅢグレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	高電導度廃液系濃縮装置(B)加熱器下部蒸気ドレン圧力調整弁の点検時、動作不良を確認した。当該弁を修理。	
2	4号機	原子炉建屋付属棟地下4階(管理区域)の通路壁面から微量の地下水(汚染なし)の浸み出しを確認した。当該壁面を点検・修理。	
3	5号機	原子炉格納容器温度記録計の打点機構部に破損を確認した。当該記録計を点検・修理。	
4	5号機	非常用ディーゼル発電機(A)潤滑油プライミングポンプの温度スイッチに動作不良を確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。なお、非常用ディーゼル発電機の機能に問題なし。	
5	その他	荒浜側補助ボイラー(1A)煙道の保温材に破損を確認した。当該部を点検・修理。	
6	その他	荒浜側焼却設備において、プロパン気化器安全プラグ取付パッキン部より微量の水蒸気漏れを確認した。当該部を点検・修理。 *2015年8月24日(月)修正:【誤】窒素ガス漏れ→【正】水蒸気漏れ	